

フィルム&フォーム事業の移管について

2009年12月4日

エボニック デグサ ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ウルリッヒ・ジーラー)、パフォーマンスポリマーズ部のフィルム&フォーム事業は2010年1月をもって、ダイセル・エボニック株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:山部泰治)に移管されることになりました。

内藤 吾朗
エボニック デグサ ジャパン
株式会社
コミュニケーションズ
T 03-5323-7391
F 03-5323-7399
goro.naito@evonik.com

今回の事業移管の背景としては従来ダイセル・エボニック社がエボニック グループのハイパフォーマンスポリマー事業の大半を日本で展開しているため、一本化する事でより高いシナジー効果を求めることが目的です。

福居 邦夫
ダイセル・エボニック株式会社
事業支援部
T 03-5324-6331
F 03-5324-6335
k.fukui@daicel-evonik.com

記

1. 対象品目: ロハセル[®]、プレキシグラス[®] フィルム 他
2. 移管日: 2010年(平成22年)1月1日
3. ダイセル・エボニック株式会社について
代表取締役社長: 山部 泰治
設立: 1970年
資本金: 3億4千万円
売上: 50億円
親会社: ダイセル化学工業株式会社 50%
エボニック デグサ ジャパン株式会社 50%
4. エボニック デグサ ジャパン株式会社について
代表取締役社長: ウルリッヒ・ジーラー
設立: 1969年
資本金: 4億9千万円
売上: 277億円

以上

エボニック デグサ ジャパン
株式会社
〒163-0938
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.evonik.jp

エボニック インダストリーズについて

エボニック インダストリーズ AGは「化学」「エネルギー」「不動産」の3つの収益性の高い有望な事業を展開するクリエイティブなグループです。エボニックはスペシャリティケミカルのグローバルリーダー、石炭や再生可能エネルギーによる発電のエキスパート、そしてドイツでは最も大きな個人向け不動産会社のひとつです。私たちの強みは創造性・専門性・自己革新力・信頼性です。エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2008年度は41,000人の社員を有し、総売上高は159億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は22億ユーロを計上しました。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

ダイセル・エボニック株式会社
〒163-0912
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F

www.daicel-evonik.com